

茨城県水戸市立浜田小学校 (学校長 大木 勝司)

実施日	平成19年11月14日(水)	時間	午前9時15分～午後1時
実施場所	イングリッシュルーム	対象/人数	3年生82名
担当教諭	菊池 里佳	ファシリテーター	-
講師	オレリアン・バロン(フランス・県国際交流員) ジョナサン・マイケルズ(アメリカ・県国際交流員) アンバー・チャン(オーストラリア・県国際交流員)		

活動内容

・英会話の学習や外国人との交流会を実施
英語であいさつ、児童の自己紹介、講師の自己紹介、フランス・アメリカ・オーストラリアの国の遊びやゲーム

児童の感想

・わくわく交流会で楽しかったことは、他の国の人に他の国のことを教えてもらったことです。

「オーストラリアには、私のおじいちゃんが行ったことがあるんだよ。」と話しました。カンガルーやコアラがいっぱいいるということを知ってもらいました。フランスから来た先生に「納豆は好きですか。」と英語で聞いてみたら、「嫌い、地獄の味。」と言っていました。楽しかったです。

・ぼくは、わくわく交流会を毎年楽しみにしています。今年もおもしろくて楽しかったです。一番おもしろかったのは、写真を見たことです。最後にぼくが書いた「大」という習字をあげました。喜んでくれたので嬉しかったです。

・私は前からずっとわくわく交流会を楽しみにしていました。3人の先生の生まれた国の紹介等を聞いて、びっくりしたり、初めて知ったことがたくさんあったりしました。

・自分の家族を紹介してくれた先生は、写真を見せてくれました。飼っているペットのことなどたくさん教えてくれました。一生懸命話してくれたので、私も話をよく聞けるようにがんばりました。またいろいろなことを教えてもらいたいです。

先生の感想

・3人とも、子どもたちを引きつけるのがとてもお上手で、子ども達が大変興味をもって交流会に臨むことができました。子ども達は、生き生きと自己紹介をしたり、外国の話の聞いたりすることができました。また、日本語がとても上手な方々だったので、英会話が苦手な子も、安心して質問したり、答えたりできました。

成果と課題

・英会話の学習や国際理解教育の一環として、外国の方と交流する機会を設けるために「わくわく交流会」を実施し、今回講師の先生方をお招きしました。毎年、国際交流協会のご協力によりこの会が行えることを大変感謝しております。今回お迎えした先生方は、3人の先生方のことや、それぞれの国の様子を伺うことができ、児童は大変充実した時間が過ごせました。また、3人とも児童と上手にコミュニケーションを図ってくださったので、児童は学習した表現を使って、自信をもって英語を話すことができました。

・今後の課題としては、子どもたちが、世界の国々により興味が持てるよう、外国の文化を伝える機会を今後も作っていくということ、また、英語を話すことにより、外国の人と話ができ、通じる楽しさ・喜びを味わいたいと思います。

